

## 『全員“カモ”』―「ズルい人」がはびこるこの世界で、まっとうな思考を身につける方法 世界最高学府で教える人心操作の授業 (東洋経済新報社24年3月発売1980円)

特殊詐欺のニュースに「なんでこんな手口に引つかかるのか」と嘆き、自分は絶対だまされないと思っこのなり、あなたはかなり危険な立場にいる。なぜなら、誰もがいつかどこかでだまされることになる、自信があることは「カモ」になるからだ。

この本の解説者の書 ことに無自覚で、だまき出しです。 脳が簡単にだまされることは、さまざまなる実験で確認されていると言います。

世の中のあらゆる場所には、巧妙な罠がかけられており、そこにはある共通点があり、「人間の心の動きを利用している」ことです。

「人間にはもともと、目の前のものをそのまま信じやすい傾向がある。

私たちは、はっきりとそれを否定する証拠が示されないかぎり、見聞きしたものが本当だと思ひ込む。

この現象は「真実バイアス」と呼ばれている。

「詐欺行為は、この人間の信じやすさを前提にしている。にもかかわらず、私たちは自分の信じやすさにつけ込まれている



だまされないためにどうするか。

その最初の第一歩は、「少し受け入れ、多く確認する」ということ。

見聞きするものすべてに不信感を抱かなくてもいいが、「これは本当だろうか？」と自問することです。

☆ ☆ ☆

霊感商法の手口は、「効果を強調して勧誘する」、「不安を煽る」、「今がチャンスと急がせる」、「実例で効果があったと強調する」。

平成大合併の時も同じように、「大きくなれば財政力が上がる」、「小規模ではやっていけない」、「今がチャンス」、「他の合併は成功した」と信じさせました。

小中一貫校（義務教育学校）も同様に、「他の学校より教育効果が高い」、「小規模校や複式学級ではかわいそう」、「今がチャンス」、「他の小中一貫校は成功した」と信じさせるのでしようか。

## ふるさと賛歌

鈴木重雄（八色木）

永慶寺散策（追記）

「もりの山」

永慶寺境内の北西に小高い丘があり、「もりの山」と言って、遺骨の歯を納めてある萬霊塔がある。

境内西側の老松の間を通り、丘に至る100位の両側に、33観音の石像が並び、参詣する信者に優しく問いかけている。

昭和の中頃までは、夕方から盛大な「もり供養」があって、境内には夜店が並び、草相撲や演奏会が催され、近郷の善男善女が大勢参詣し、村あげてのお祭りであった。

護持会が33観音一休ずつ番号をつけ、海辺の松風の音が聞こえてくるような老松の立ち並ぶ参道を通りながら、手近に西国33観音の巡礼が出来るということで、一体一体の石仏に手を合わせ、参詣する近在の人たちで賑わった。

永慶寺のように、昔を偲ぶたすまいの「もりの山」は珍しく、33体の素朴な観音像の石造と共に大切に保存し、後世に伝えたいと思う。

民俗学者・考古学者の戸川安章先生は、西国33観音に因んだ石像と番号も違わず、保存も良く、周囲の環境も良く、貴重な文化遺産であると言っていた。



此の世に別れを告げ



執筆者  
市民記者：小幡瞭介(おばた りょうすけ)



プロフィール

執筆者の記事



【特集】日航機123便墜落事件  
2024.09.23  
日航123便墜落事故：読売新聞には自社のヘリのパイロットからも「御巣鷹山方面」との情報が入っていた  
市民記者：小幡瞭介(おばた りょうすけ)  
社会・経済  
#日航墜落事故



【特集】日航機123便墜落事件  
2024.09.10  
日航123便墜落事故：日航広報担当者が実名で発信した情報について  
市民記者：小幡瞭介(おばた りょうすけ)  
社会・経済  
#日航墜落事故

ご支援ください。  
ISFは市民による独立メディアです。広告に頼らずにすべて市民からの寄付金によって運営されています。皆さまからのご支援をよろしくお願いいたします！

会員登録のお申し込み  
さまざまな特典をご用意しております。詳しくはこちら >>

「市民記者」を募集します  
積極的な投稿をお待ちしています！投稿はこちら >>

ISF主催の公開シンポ & トーク茶話会

注目イベントの紹介

おすすめ書籍

- 原口一博(著)：ブランドミミック戦争 作られたパンデミック (悪性リンパ腫との闘いを越えて)
- 私たちが売りたい！「危ないワケチン」販売を命じられた製薬会社現役社員の奮闘記
- 沈む日本 4つの大罪 -2024/7/1 結草 一秀 (著)、白井 聡 (著)

# 日航機123便墜落事件を追う市民記者

『民報』24年3月24日1439号に、「森永卓郎著『書いてはいけない』を読む 日本航空123便の事故の真相」を掲載。9月18日メールが届きました。

「日航123便墜落事故について調査している小幡瞭介(おばた りょうすけ)と申します。」「記事を拝読し、是非お読みいただきたい記事があり、ご連絡させていただきますました。」

「ISF独立言論フォーラムというメディアがあり、私が執筆した123便に関する記事を掲載。」「なお、森永卓郎氏の著書『書いてはいけない』には、私が森永氏に提供した情報です。」

検索で、「ISF独立言論フォーラム 小幡瞭介」と入力すると、ページが見つかります。

9月10日付は、「日航広報担当者が実名で発信した情報について」、9月23日付は「読売新聞には自社のヘリのパイロットからも「御

巣鷹山方面」との情報が入っていた」が掲載。不可解な大事件の真相は、明らかにされなければなりません。小幡記者に期待します。

## 東田川史跡物語 稲作改良碑⑥ 青山 崇

稲作改良碑ぜんたいについて思ったことを、3記す。

最初は「駐蹕之碑」と比較すると一回り小さいが、「駐蹕之碑」建立から、20年近く経つが、細部まで非常に気を使っていることである。

それを上げてご批判とご意見を戴きたい。1, 岩見石である。島根県太田市の世界遺産石見銀山跡は種々



の岩石があるところで、本来は、岩見石は岩見銀山石と言われる。あるいは福光石とも。淡青色色、滑りにく

いなどの特性があり、風呂場の床石などに使用される。銀は現在採掘されず、岩見石は、全国に販売されている。上写真はその採掘場である。

2、豆腐石  
基壇上部四方の縁に敷かれている。屋久島を中心にする諸島には、花崗岩の山が多い。下写真は、通称豆腐山といわれている山頂にある巨大な豆腐石で



ある。石の底辺のほぼ中央に2・3人の登山者が見える。豆腐のように四角に切り易いことからの名づけでしょう。(つづく)



### 政策、色々あるが

岸田首相が手に負えずに投げ出した首相の座。原因は、裏金問題の不信を拭えなかつたからだ。次を狙う者達9人は、国民の不信を払拭して「俺が成る」と言えないんだ。

▲何故かは簡単。裏金を隠した・誤魔化した、そんな彼らから推薦を貰わないと立候補が出来ないからなんだワ。だからせいぜい、余っている分は国庫に返すようにしましょう・しか言えないんだ。

▲それだって、首相になつて実行しようと提案しても反対が多かつたりしたら？ だって、そんなお金の原資、団体企業にはたかるんだからサ。それで、お金の綺麗さを見せたくつて「政策活動費」は廃止するとか10年は長いとかを強調しているように見えるんだ。

▲問題のお金の事がこうなんだよ。同じ党なんだから斉唱でなくとも、合唱位にはならないもんかと思えども、政策は9人9色なんだ。共通しているのは、国民が望んでいない憲法を変える 事だけ。

▲笑つちゃうのは「夫婦別姓」の件よ。賛成者は多いと聞こえるが？ アベの遺言で賛成できない ってのも。あんなに反対していたのは、何のため？ だれの指示？ これなら、自民党が議案を提案すれば、すぐに決まるヨ。

▲俺が期待するのは、日米地位協定を変える事だ。戦後80年になるんだが警察権も無いんだ。世界中では笑っている人も。これも世界中の？ 核兵器禁止条約の事です。唯一の被爆国である日本。運動の先頭に立つべき国なんだが、誰も言っていない。自民党じゃ出来ないんだから。(石川)